

第2回定時総会議案書

日時 平成21年5月25日〔月〕午後7時より

場所 赤羽岩淵中学校1階 多目的室

1. 平成20年度事業報告の件
2. 平成20年度決算報告及び承認の件
3. 法人格取得に伴う、組織の移行について
4. 残余財産の扱いについて
5. クラブの活動運営に伴う、「運営委員会」の設置について
6. 平成21年度事業計画案及び承認の件
7. 平成21年度予算案及び承認の件
8. その他審議事項
 - ① 有給職員の雇用について

平成20年度 事業報告

《平成20年4月1日から平成21年3月31日》

1 概要

平成20年度は、総合型地域クラブとして歩み出した初年度ということもあり、地域にとっても、クラブとしても、様々チャレンジする年にしたいと願っていました。

ところが、拠点としている中学校が、地域エリアの近隣校と平成21年春に統合されるということが決まっており、その統合新校の代替校として、今後最低でも5年間学校施設として利用していくために、新たなプレハブ校舎の建設や旧校舎の耐震工事を行うことが決まり、7月中旬より9月下旬まで、大半の施設が利用出来ない状況となりました。特に、校庭を利用するプログラムは、年度一杯まで利用出来なくなり、大幅な活動の見直しを余儀なくされました。一部のプログラムは、代替施設を確保することが出来ましたが、予定していた大部分の活動は休止状態となりました。

施設が潤沢に活用出来てこそそのクラブ運営ですので、1年目から試練の年となりました。クラブを構成する団体やメンバーのモチベーションを維持することは元より、プログラムを楽しみに参加してくれていた皆様のクラブへの価値観を、出来るだけ下げることがないように、打てる方策は施す努力をしてまいりました。

計画しておりました、「クラブフェスタ2008」の開催が出来なかったことは、とても残念であったことと、新たなプログラムの創出を見い出せなかった点については、これからの課題として取り組みたいと思っております。

施設の利便性の上では、今後も様々な障害が伴うと思いますが、クラブ設立の理念を忘

れずに、最良の方法を模索していきたいと考えております。

こんな状況に置かれたクラブでしたが、横浜市体育協会及び松戸市総合型設立準備協議会から視察にお越し頂き、学校施設を利用していく上での問題点や、継続的に価値ある運営をしていく方策・総合型クラブの意義についてなど、貴重な意見交換をさせていただく機会を得ることが出来ました。

10月には、区が主催する「北区民まつり」赤羽会場（於：赤羽会館）に参加し、クラブのPR活動を行いました。ソーシャルダンス・HIPHOPダンス・詩吟のメンバーがホールでデモンストレーション、及び、1階出展ブースにて2日間に亘って、クラブの広報活動に励みました。

実質的な活動プログラムの停滞という中でも、私達のクラブが誇れる自主管理システムがしっかりと機能していた点は、様々な要因において、これからの活動にとっても大いに力となっていくと確信出来たと思えます。

2 主催イベント

- ① 北区長杯争奪・第3回北区アクアスロン大会／開催
7月20日（日） 赤羽中校地・岩淵中プール及び周辺公道
- ② クラブフェスタ2008 11月開催予定（準備が間に合わず中止）

3 オープンプログラム事業

- ① エンジョイスports「フットサル」 土曜日・通年 赤羽中体育館
- ② エンジョイスports「バドミントン」 木曜日・10月より毎週 赤羽中体育館
- ③ エンジョイスports「バドミントン」 土曜日・通年 赤羽中体育館
- ④ エンジョイスports「卓球」 土曜日・6月まで 赤羽中体育館
- ⑤ エンジョイスports「ソーシャルダンス」 土曜日・通年 赤羽中総合学習室
- ⑥ エンジョイスports「バスケットボール」 第2・4日曜 赤羽中体育館
- ⑦ 詩吟を楽しもう 月2回・通年 赤羽中総合学習室
- ⑧ ふらっとサロン 11月以降・土曜・毎週 赤羽中音楽室

4 スクール事業

- ① レディスフットサルスクール 月曜日・通年 赤羽中体育館
- ② バドミントン・ビギナーズスクール 水曜・年2回 赤羽中体育館
- ③ バドミントン・レベルアップスクール 水曜・年3回 赤羽中体育館
- ④ 子どものための「ソーシャルダンス」教室 土曜・年1回 赤羽中総合学習室
- ⑤ Slow~Flow ヨガ教室 土曜・通年 赤羽中総合学習室
- ⑥ HipHop 教室 土曜・年1回 赤羽中総合学習室
- ⑦ 三味線教室 1月より・木曜・年1回 赤羽中会議室

以上

平成21年度 事業計画 (案)

《平成21年4月1日 から 平成22年3月31日》

1 主催イベント

- ① 第1回地域シンポジウム 5月30日(土) 北区立赤羽会館・小ホール
- ② 北区長杯争奪・第4回北区アクアスロン大会
7月19日(日) 赤羽岩淵中校地・旧岩淵中プール及び周辺公道
- ③ クラブ・フェスタ2009 11月予定 赤羽岩淵中施設予定
- ④ 第2回地域シンポジウム 12月予定 会場未定

2 講演会開催(指導者対象)

- ① 第1回リスクマネジメント講習 6月予定 赤羽岩淵中施設予定
- ② 第2回リスクマネジメント講習 8月予定 赤羽岩淵中施設予定

3 オープンプログラム事業

- ① エンジョイスポーツ「フットサル」 通年 赤羽岩淵中施設
- ② エンジョイスポーツ「バドミントン」 木曜日・通年 赤羽岩淵中施設
- ③ エンジョイスポーツ「バドミントン」 土曜日・通年 赤羽岩淵中施設
- ④ エンジョイスポーツ「卓球」 隔週土曜日・通年 赤羽岩淵中施設
- ⑤ エンジョイスポーツ「ソシアルダンス」 土曜日・通年 赤羽岩淵中施設
- ⑥ エンジョイスポーツ「バスケットボール」 第2・4日曜 赤羽岩淵中施設
- ⑦ フレンドリー・サッカー 第3月曜日・通年 旧岩淵中グラウンド
- ⑧ 「伝統ある詩吟を吟じよう」 日曜・毎月2回 赤羽岩淵中施設
- ⑨ 「ふらっと!サロン」(吹奏楽) 日曜・通年 赤羽岩淵中施設

4 スクール事業

- ① ジュニアのためのフットサルスクール 通年 赤羽岩淵中体育館
- ② バドミントン・ビギナーズスクール 水曜・年2回 赤羽岩淵中体育館
- ③ バドミントン・レベルアップスクール 水曜・年3回 赤羽岩淵中体育館
- ④ ソシアルダンス教室 日曜・毎月2回 赤羽岩淵中施設
- ⑤ ヨガ入門教室 土曜・不定期 赤羽岩淵中施設
- ⑥ Slow~Flow ヨガ教室 土曜・通年 赤羽岩淵中施設
- ⑦ HipHop 教室 日曜・不定期 赤羽岩淵中施設
- ⑧ ベリーダンス入門スクール 日曜・不定期 赤羽岩淵中施設
- ⑨ 三味線教室 6月より・土曜・通年 赤羽岩淵中施設
- ⑩ 箏曲(琴)教室 7月以降・土曜・不定期 赤羽岩淵中施設
- ⑪ 楽器演奏入門教室 7月以降・日曜・不定期 赤羽岩淵中施設

5 広報PR活動

- ① おちゃのこ祭祭2009への参加
(北区社会福祉協議会主催)
- ② 北区民まつりへの参加・出展

平成21年度 収支予算書

《平成21年4月1日 から 平成22年3月31日》

収入の部

1 会費収入	入会金	100,000	
	正会員	120,000	
	賛助会員	60,000	280,000
2 運営協力金			500,000
3 事業収入	イベント	200,000	
	オープンプログラム	1,700,000	
	スクール事業	1,250,000	3,150,000
4 助成金収入	toto スポーツ振興助成金		6,713,000
収入の部合計			10,643,000

支出の部

1 事業費 (指導者謝金含)	イベント	721,000	
	オープンプログラム	750,000	
	スクール事業	1,100,000	2,571,000
2 管理費	人件費	2,775,000	
	広報費	1,500,000	
	消耗品費	500,000	
	支払手数料	240,000	5,015,000
3 備品購入額	校庭夜間照明	800,000	
	体育館等備品	639,000	1,439,000
4 助成金繰戻し	toto スポーツ振興助成金		1,342,600
支出の部合計			10,367,600

当期収支差 275,400

前期繰越収支差額 593,004

次期繰越収支差額 868,404

平成 20 年度 収支決算書

《平成 20 年 4 月 1 日 から 平成 21 年 3 月 31 日》

収入の部

1	運営協力金		378,000		
2	事業収入	イベント	98,500		
		オープンプログラム	504,800	603,300	
3	助成金収入	toto スポーツ振興助成金		1,000,000	
4	受取利息			545	
収入の部合計					1,981,845

支出の部

1	事業費 (指導者謝金含)	イベント	369,786		
		オープンプログラム	357,600	727,386	
2	管理費	人件費	674,550		
		広報費	2,700		
		消耗品費	7,665		
		支払手数料	233,465	918,380	
4	助成金繰戻し	toto スポーツ振興助成金		200,000	
支出の部合計					1,845,766
当期収支差額					136,079
前期繰越収支差額					443,500
次期繰越収支差額					579,579

平成 20 年度末財産目録

平成 21 年 3 月 31 日現在

現金	手許有り高		301,853	円
普通預金	城北信用金庫 普通No.5120242		132,430	円
赤中協議会名義の口座は期中解約済				
未収金	事業収支未清算	スペリオ城北	71,000	円
	20年度協力金	PTA	30,000	円
前払費用	年間保険料	久保田保険事務所	181,391	円
	5/30 シンポジウム会場費	赤羽会館	9,000	円
什器備品	フットサルゴール	償却累計額	188,700	円
	資産合計		739,099	円
未払経費	施設管理謝金、事務局費3月分		67,200	円
前受金	21年度会費及び協力金		76,895	円
借入金	口座開設時の立替金		2,000	円
負債合計			146,095	円

正味財産増減計算書

単位:円

1. 資産増加額		
当期収支差額	136,079	
備品購入額	0	
増加額合計		136,079
2. 資産減少額		
備品減価償却額	43,200	
減少額合計		43,200
当期正味財産増加額		92,879
前期繰越正味財産額		500,125
期末正味財産合計額		593,004

会計監査報告書

会長 齋藤 邦彦 殿

平成 20 年度(自平成 20 年 4 月 1 日至平成 21 年 3 月 31 日)の決算報告書について
監査を実施したところ、会計処理は適正であることを認めましたので、ご報告いたします。
監査項目は下記のとおりです。

記

- 1 収支計算書・貸借対照表
- 2 財産目録・正味財産増減計算書
- 3 普通預金通帳・総勘定元帳

平成 年 月 日

会計監査人